

耐震性能

基礎構造は強固な洪積層に直接支持

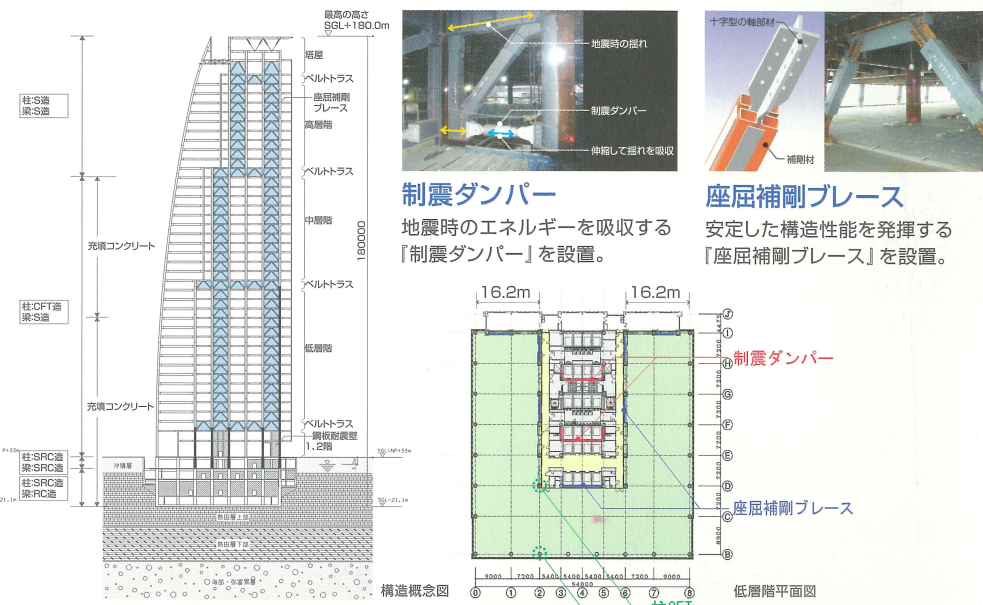
名古屋ルーセントタワーの基礎は、強固な洪積層（約1万年以上前に堆積した硬く良く締まった層）に直接支持させています。

東海・東南海地震を想定した耐震設計

近々発生するといわれている巨大地震を想定し、病院、避難施設、コンピューターセンター等に求められる耐震性能を設計条件として計画しており、阪神淡路大震災級の地震に対しても通常の執務環境を確保することが可能です。

地上部の耐震設計は「制震構造」を採用

中層部から下の柱は、コンクリート充填鋼管（CFT）を採用するとともに、座屈補剛ブレースと制震ダンパーを建物全体にバランスよく配置し、建物の制震性を高めています。長周期震動にも揺れにくい安全な構造となっております。



建物概要

●名称：名古屋ルーセントタワー NAGOYA LUCENT TOWER

所在地 名古屋市区西牛島町627番
敷地面積 14,100.54m²
事業主 牛島市街地再開発組合
 (名古屋鉄道株式会社、中部電力株式会社、トヨタ自動車株式会社、住友生命保険相互会社、大成建設株式会社、個人2名)
設計監理 株式会社日建設計
施工 大成建設株式会社
竣工 2007年1月

●建築概要

構造 鉄骨造一部鉄骨鉄筋コンクリート造
規模 地下3階、地上40階、高さ180m
主要用途 事務所・店舗・駐車場
外壁 <北・南面>磁器質タイル打込みPC版
 <東面>アルミカーテンウォール
延床面積 115,200.34m²

●空調設備

空調方式 空気熱源ビルマルチ方式
 温度制御 室内機80~150m²/台
ゾーニング 室内機系統 40~50台/階
 室外機系統 8~10台/階
 外気処理空調機 2台/階

●電気設備

照明 グリッド天井用 FHP45W×2灯用(下面白色ルーバ付)
 机上平均照度 750Lx 自動調光対応

●情報設備

電話 各階 EPS内 IDF設置
TV共聴 地上波デジタル、BS、CS受信
光ケーブル 通信機器室まで敷設、各階 EPSでルート確保

●EV設備

一般乗用 <高層> 23人乗8台(28~40階) 360m/分
 <中層> 23人乗8台(16~28階) 240m/分
 <低層> 23人乗8台(B1~16階) 180m/分
人荷用 <非常用> 積載荷重1,700kg、1,150kg各1台

●衛生設備

給湯設備 貯湯式電気温水器(トイレ洗面器)貯湯式電気給湯器(湯沸室)

●防災設備

●非常用発電 ●非常照明 ●誘導灯 ●非常用コンセント ●非常放送 ●非常電話
 ●自動火災報知機 ●排煙設備 ●無線通信補助 ●湿式予作動式スプリンクラー
 ●連絡送水管 ●泡消火 ●不活性ガス消火 ●消火器 ●消防用水

●セキュリティ設備

●非接触 ICカードによる入退出監視 ●セキュリティセンサー及び ITV設備

●駐車場

自走式駐車場 354台(駐車場棟)

貸室概要

貸室面積 <高層> (40F~28F) 約1,540m² (465坪)~約1,900m² (574坪)
 <中層> (27F~16F) 約1,930m² (583坪)~約2,100m² (635坪)
 <低層> (15F~ 4F) 約2,120m² (641坪)~約2,200m² (665坪)

階高 4.000mm
天井高 2.750mm
OAフロア 100mm(タイルカーペット)
壁内装 クロス仕上げ
床荷重 500kg/m²
天井方式 岩綿吸音板600角グリッドシステム天井
照明 600角グリッド埋込照明(ルーバー実装・自動調光機能付)
 机上平均照度 750Lx
基本モジュール 3,600mm×3,600mm
コンセント 50VA/m²(最大100VA/m²まで増強対応可能)
空調 1フロア6ブロック 約50ゾーンVAV方式
入退室システム 非接触型ICカードキーによるオートロックシステム
 (空調・照明自動停止、エレベータ不停止運転)
セキュリティ 24時間有人管理、防災管理センター設置
トイレ 各階に男女1ヶ所ずつユニバーサルトイレ設置
 (男子:歯磨きコーナー設置)
 (女子:パウダーコーナー、歯磨きコーナー、フィッティングボード、小物入れ設置)
共用スペース 給湯室(各階2ヶ所)、リフレッシュスペース、喫煙スペース

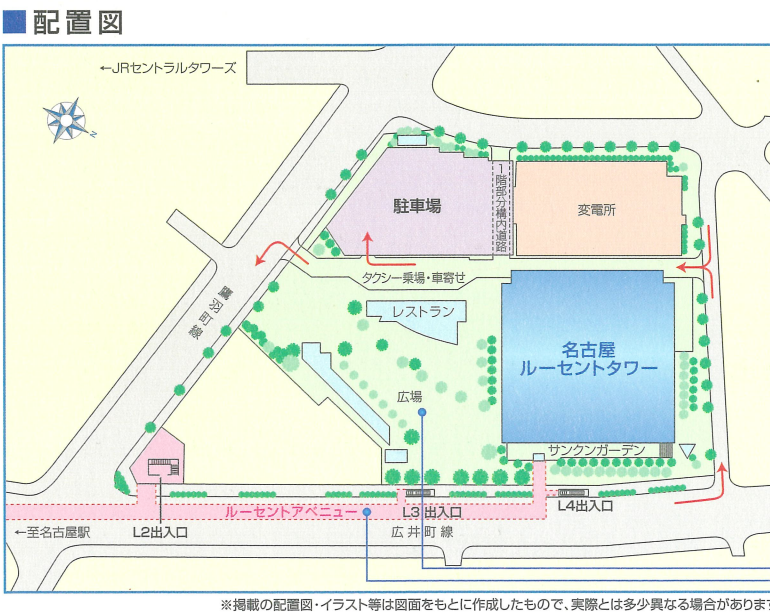
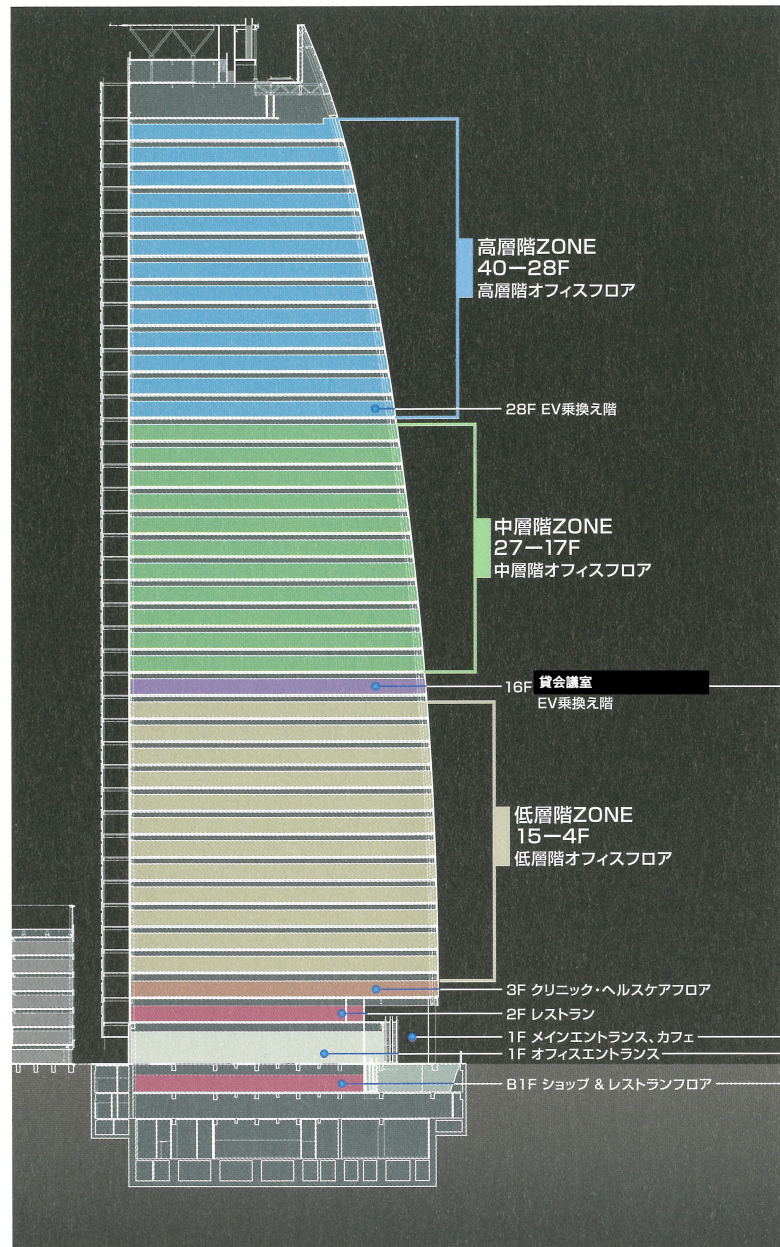


名古屋ルーセントタワー管理事務所
お問い合わせ先 TEL (052) 589-0631 FAX (052) 589-0632
 URL www.lucent-tower.jp



NAGOYA LUCENT TOWER

フロア構成 低層・中層・高層に分かれたオフィスゾーン



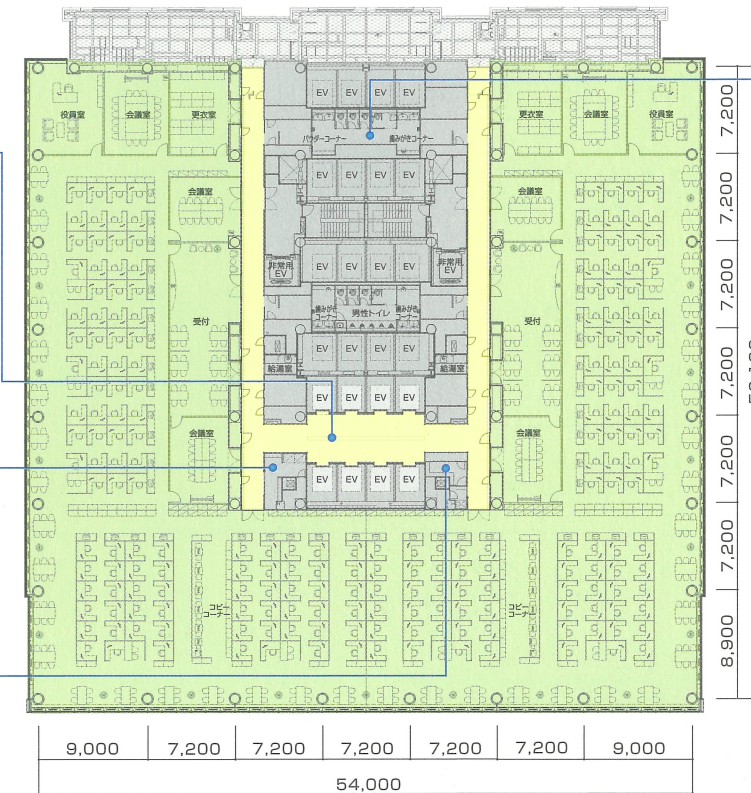
基準階フロア(低層階) ゆとりとフレキシビリティを備えたオフィス空間

基準階共用部

快適で利便性の高い共用空間も用意。



〈4F フロアレイアウト例〉 面積 2,200m² 収容人員 214名



女性用トイレ
各階トイレに、パウダーコーナー、
小物入れ、フィッシングボード
を設置。



設備概要 最新のインテリジェント機能を備えたオフィス空間

■ゾーン毎に自由にコントロールできる完全個別空調

冷暖フリービルマルチ方式採用により、24時間、使用目的に合わせた
細やかな運転および空調設定が可能です。

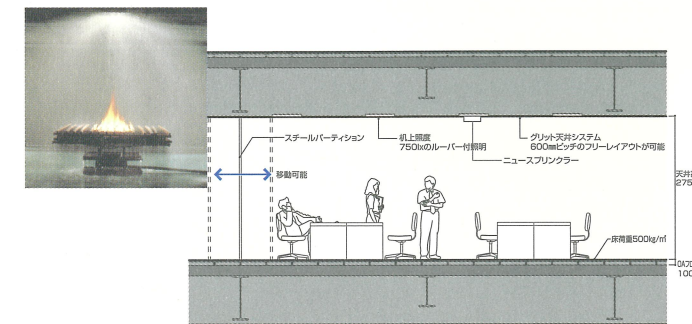
■セキュリティシステム

各室出入口には、中央監視設備に連動させた最新型
非接触ICカードリーダーを設置。カードによる入退出
管理が可能となっており、各扉毎の制御をはじめ、無人
となったフロアのエレベーターの停止および共用部の
照明や空調のオン・オフも自動で行います。



■水損事故を最小限にする予作動式スプリンクラーシステム

火災の感知から放水までの時間が短く、火災の初期段階での消火
が容易なニュースプリンクラー設備を全館に設置しています。



■グリッド式システム天井

設備(空調、照明、防災)ユニットを集約した設備パネルと天井を
600角のグリッドで構成する天井システムを採用。設備パネルの
位置変更が容易に行えることにより、ニーズに合わせた自由度の
高いレイアウトと間仕切りが可能です。

■エレベーター

低層、中層、高層の各ゾーンに8機のEVを設置し、スムーズな移動が
可能で、広びろとしたEVホールをご用意しています。

■事務室内の基準照度は750Lx

照度センサーと蛍光灯自動調光の連動により、机上照度を一定に保つ
とともに、省エネを実現しています。

